

農業経営部会通信

61号

例会報告

🚗 第37回定時総会を開催しました

農業経営部会は4月9日に76回定時総会を開催し、81名が参加しました。

昨年度から引き続き三浦尚史(㈱三浦農場 代表取締役)が部会長に就任しました。「私たち農業経営部会は、メンバー間の団結を深め、活発な情報交換を行い、厳しい農業環境を乗り越えるための情報の提供、未来志向で十勝を発展させる活動を行います。そのために、農業経営部会を運営する幹事ならびに役員自身が、『学びの姿勢』と『メンバー間の結束』を注視して活動を行います。」という方針が三浦新部会長から報告されています。今年度は同友会とかち支部が設立50周年の年、そして、一般社団法人日本食農連携機構様との連携協定締結10周年の年でもあります。今年度もより一層精力的に活動をしていきます。

記念講演会ではトゥリーアンドノーフ㈱ 代表取締役 徳本 修一氏に「真の持続可能な農業の為に、私は世界で最も影響力のある農家になる」をテーマにご講演いただきました。徳本氏は「農業を科学的に捉える視点が生産・収益の基本」とし、「科学的視点」「数字」「変化」「人」「発信」を大切にしていると語りました。参加者からは「熱量に引き込まれた」「発信の大切さを再認識した」「世界的な視点を学んだ」と感想が寄せられ、農業の未来を考える刺激に満ちた総会となりました。



第37回定時総会



三浦部会長



講演する徳本氏



懇親会

➤ 農業経営部会今後の予定

新年度を迎え、農作業もスタート。春先に雨続きで畑が乾かず作業の遅れもありました。

いよいよ多くの畑が緑色に色づいてくるころ。農業経営部会では、6月以降も学び合いを続け、8月31日には今年も収穫感謝祭を開催！準備を進めています。

(今後の予定)

6/3(火) 会員交流会

6/23(月) 農業マネジメントグループ例会

「農場・会社内のチーム力を上げ、成果につなげよう！～トヨタ式カイゼンに学ぶ～」